



浦添市医師会報

The Journal of the URASOE Medical Association

謹賀新年

新春号

Vol.87

2022 (令和4年)

pickup

令和4年 新年のご挨拶 (浦添市医師会三役)
浦添市新型コロナウイルスワクチン集団接種報告

CONTENTS

- 01 新年のご挨拶
- 04 浦添市新型コロナワクチン集団接種報告
- 05 浦添市新型コロナウイルスワクチン集団接種に参加して
- 07 二水会「発達相談クリニックそえ〜るの紹介〜子育て相談から始まる発達支援〜」
発達相談クリニックそえ〜る 院長 勝連 啓介先生
- 10 令和3年度多職種連携・浦添市介護支援専門員従事者研修会報告
- 12 浦添市医師会年忘れ福引き抽選会
- 新入会会員寄稿
- 14 まちなと小児クリニック 新垣 陽子先生
- 新入会会員寄稿
- 15 かりまた内科医院 狩俣 洋介先生
- 16 理事会報告
- 18 入会・退会・異動報告
- 19 事務局からのお知らせ
- 21 編集後記
- 浦添市医師会提供ラジオ番組
「ゆんたく健康トーク」出演予定

表紙の写真

～精進湖の富士～

(撮影：浦添総合病院 藏下 要)

新年のご挨拶



会長 洲鎌 盛一

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、旧年中賜りましたご支援に深く感謝いたします。医療崩壊寸前までいった8月、9月のコロナ禍第5波を、なんとか乗り切ったのは皆様の御協力の賜物と思います。日頃の診療に従事しながら、感染対策、PCR検査、ワクチン個別接種に積極的に協力していただきました。

また、昨年5月8日から11月21日までの浦添市コロナワクチン集団接種体制構築へのご協力も感謝の言葉しかありません。土曜日、日曜日にもかかわらず医療スタッフを派遣していただき、約2万人(合計約4万回)のワクチン接種を行うことができました。コロナ禍を大きな災害と考えた時、浦添市医師会が一丸となって、浦添市民に多大の貢献ができたこと確信しています。医師会にとっても大きな財産になりました。本当に有難うございました。

医師会内部に目を向けると、嬉しいこともありました。公募で決まった、又吉季美さん作成の医師会ロゴマークのお披露目。3月には新役員(監事)に徳山クリニックの知念さおり先生が就任されました。新規開院、くららクリニック(田中由香子先生)、サンパーク胃腸内科クリニック(山城惟欣先生)、ありんクリニック小児科(松田竹広先生)、医師会をこれから益々盛り上げていただけると期待しています。コロナ禍で学術講演会、忘年会などはできませんでしたが、その代わりWEBを利用した新しいコミュニケーション方法が、浦添市医師会でも可能となりました。医師会を支える事務局の頑張りにも感謝します。

昨年の経験から得た財産を生かして、今年も目標も見えてきます。浦添市医師会は災害時においても一致団結することができます。コロナ禍の終息、新しい日常を取り戻すために出来ることを、皆様と一緒に考え、取り組んでいきたいと思っております。理事会、事務局へのご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

最後に皆様にとって、よき未来、希望の持てる令和4年になりますように祈念いたします。

新年のご挨拶

副会長 銘苅 晋



新年あけましておめでとうございます。

昨年は、一昨年に続き、Covid-19により社会生活がすべてにおいて制限され、浦添市医師会も二水会や勉強会、さらに市民講演会や忘新年会などほとんどの活動が中止となりましたが、それに代わり土日を中心にコロナワクチンの集団接種に多くの医師会会員や所属の医療関係者に従事していただきました。その甲斐もあって浦添市接種対象者の75%を超える接種率に到達することができました。あらためて医師会活動にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

今年は感染症の専門家の間では第6波の到来が1月後半に予測されています。その中でAIによる東京の感染症の予測では、第5波の10分の1程度との試算もあり、私の希望的観測も今年は3回目のコロナワクチン接種が始まり、内服の治療薬モルヌピラビルも使用できるようになるので重症者が減り、医療ひっ迫の状態にはならないのではないかと期待していますが、オミクロン株も市中感染が見られるようになっており、油断のならない状況となってきています。

また、今年の干支は壬寅(みずのえとら)で「壬」は「妊に通じ、容器を下に妊(はら)む」、 「寅」は「蟻(ミミズ)に通じ、春の草木が生ずる」という意味があり、そのため壬寅は厳しい冬を超えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となる意味があるそうです。コロナという厳しい冬を乗り越えて、日本全体も医療界も新たな再出発の年になることを期待したいと思います。

今年もよろしくお祈りします。

新年のご挨拶

副会長 宮良 球一郎



新年おめでとうございます。

この原稿を書いている日は沖縄県のコロナ発生は1件でした。年始にはコロナ第6波襲来と予想されていますが、県民一丸となつての対策がとられ、干支の虎が身を挺してきっとコロナウイルスから我々を守って素晴らしい新年の幕が開いていると確信しています。

2021年は医療界に限りますと、「健康」が犠牲になった年ではないでしょうか。マスク等があまりに恐怖を煽ったことで正しい情報が行き届かず、引きこもりが増え本来不要不急ではないはずの病医院受診も減り、健康寿命をかえて減らしているのではないかと危惧しています。私の領域になりますが、がん検診が減り早期がん発見率も低下したとがんセンターからの発表がありました。英国からは10年後の乳がん死亡率悪化との発表もありました。日々市民の健康を管理している我々にとっては重大なことではないでしょうか。

医師会としては「健康管理」を前面に出し、市民に我々の診療システムがウィルス対策もしっかりして、市民の健康を守るための活動を懸命にしていることをもっとアピールする必要があるのではと個人的には痛感しています。

HPの充実はもちろん、SNSでの情報発信もすべきと思っています。

いがみ合う世界情勢をみているとコロナが収束することは無いと私自身は思っていますが、世界の有能な科学者がきつと対応策を講じてくれると信じ、少なくとも我々浦添市医師会の先生方においてはコツコツと我々の患者の健康を守っていきましょう。

浦添市新型コロナウイルス ワクチン集団接種 (1stステージ) 終了

浦添市医師会事務局

昨年5月より実施されました新型コロナウイルスワクチン集団接種も昨年11月21日(日)を以って1stステージ(2回目接種まで)が無事終了しました。

開始当初は、浦添市保健相談センターや浦添市役所を接種会場として実施されていましたが、6月下旬より浦添市カルチャーパーク立体駐車場を常設会場として集団接種が進められました。

高齢者より順次開始されたワクチン接種も、回数を重ねるごとに一般成人~12歳以上の学生へと季節の移ろいと共に被接種者の年齢層が変化していくのを実感することができました。

従事する医療スタッフや事務スタッフの配置も色々と苦労がありましたが、この新型コロナウイルス感染症の収束を願う想いをひとつに、団結して取り組むことができました。

ご協力をいただきました会員施設の医療従事者等の皆さんへ感謝申し上げます。

昨年末より3回目接種も始まり、今年2月以降また本格的に3回目接種(2ndステージ)が実施されます。浦添市でも昨年同様に集団接種と個別接種による実施体制が構築される予定となっており、会員施設各位には改めて医療従事者等の派遣ご協力につきまして、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

<浦添市新型コロナウイルスワクチン集団接種 (1stステージ) 実績>

実施期間：令和3年5月8日(土)~11月21日(日)

実施回数：61回

実施場所：浦添市保健相談センター(5月8日~30日、6月12日~24日)

浦添市役所(6月5日・6日)

浦添市カルチャーパーク立体駐車場(6月26日~11月21日)

被接種者：35,976人

従事した医療スタッフ等：2,930人(延べ)

医療従事者等内訳：(医師)102人 (看護師)372人 (事務職員)172人

ご協力ありがとうございました!!



最終日(11月21日)メンバーで記念撮影!!(お疲れ様でした)

寄稿

「浦添市新型コロナウイルスワクチン集団接種に参加して」

まちなと小児クリニック 看護師 本村 麻世



2020年3月、新型コロナウイルス感染拡大から間もなく2年…。5回の緊急事態宣言が出される等、予測不能で緊迫した状況の中、常にご尽力されている医療従事者の皆様、関係各所の皆様、おつかれ様でございます。心より感謝申し上げます。

昨年5月8日から始まった浦添市のコロナワクチン集団接種に参加させていただき…初めて見るコロナワクチン、初めて見るディープフリーザー、初めての充填、手袋装着での筋注…。

常に更新されていく情報や状況の下に、おそらく初めて顔を合わすであろうたくさんの医療従事者が一瞬でワンチームとなり、余すことなくその力を発揮し、惜しみなくその知識や技術を提供される姿に、感激、感動、感謝!!!と共に「ついて行きたい、ついて行かなくてはい!!」と身の引き締まる思い一心の中、市民の皆様からの励ましや労い、安堵の声など、温かいお言葉を頂き、微力ながらもチームの一員であることへの自覚と緊張感の中にも小さな達成感や充実感でいっぱいでした。改めてご指導くださいました皆様、温かく関わってくださいました皆様に感謝申し上げます。

また三度、皆様と、そして市民の皆様とワクチン会場でお会いでき、共にこの苦境を乗り越えていけます事を願っております。

新型株など第6波が懸念されております。皆様ご自愛くださいませ。



接種手順確認の様子(浦添市役所)



薬液充填の様子(カルチャーパーク立体駐車場)



集団接種会場の様子(カルチャーパーク立体駐車場)

「浦添市新型コロナウイルスワクチン集団接種に参加して」

マンマ家クリニック 看護師 神谷 艶子



寒さが日ごとに増して冬の到来を感じるこの頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。約2年前、新型コロナウイルスが突如現れてあっという間に県内にも広がり私達の生活は一変しました。

感染予防のための自粛生活により今まで当たり前でできていたことに様々な制限がかかりました。そのような先が見えない不安な中でワクチン開発が急速に進み、ワクチン接種が始まりました。浦添市医師会より集団接種の協力依頼があり、クリニックの仲間と共に7月から最終日までの約5ヶ月間携わらせていただきました。

初日の担当は薬剤充填でしたが、緊張して手が震えたことを覚えています。そんな時、一緒に担当していた看護師さんに優しく教えていただいたおかげで、リラックスすることができて大変ありがたかったです。

次回からは主に接種業務を担当しました。ミスのないように事前に注意事項を共有し、お互いに声を掛け合うことで毎回ミスなく安全に終わることができました。夏の厳しい暑さの頃は、接種される方の熱中症対策や待機時間を快適に過ごせるよう配慮がなされていました。期間中、明治乳業さんが接種される方や会場スタッフのためにアイスの提供をしてくださり、勤務後にいただく時は格別に美味しかったです。

また、普段関わることのできない他の医療機関の方々と一緒にお仕事できたことは貴重な経験で、情報交換や気軽な会話もとても有意義な時間でした。解散式にも参加させていただいた時は達成感とともに少しの寂しさもありました。

現在は第5波が落ち着き、少しずつ以前の生活に戻りつつあることを日々実感しています。第6波の心配もありますが、『正しく知って正しい対策』を心掛けてコロナ禍を乗り越えましょう。

今回、このような執筆の依頼をいただいたこの機会に浦添市の集団接種でお世話になった全ての方々へ、感謝の気持ちとともにこの文を終えたいと思います。



接種の様子

「医療法人へいあん 発達相談クリニック そえ〜る」の紹介
～子育て相談から始まる発達支援～

日時：令和3年12月17日（金）19：00

場所：浦添市医師会事務局・ZOOM



医療法人へいあん 発達相談クリニックそえ〜る 院長 勝連 啓介

私は小児科医ですが、3年前に医療法人へいあんに入職し、精神科医療を学ぶ機会に恵まれました。入院を要する子ども(思春期)の症例では、発症した精神疾患に、発達障がいや知的障がいがかしばしば併存していることを知り、その子どもを理解し治療を行うには、障がい特性の理解と対応が不可欠であることを学びました。また、入院中にその子どもの育ちの環境をいかに見直し(児童福祉、母子保健や教育等と連携を深めておくこと)、いかに退院後の暮らしの環境を整備できるか、治療と並行して取り組まなければならないことを考えさせられました。その経験から、医療の立場で子育ての相談ができ、たとえ障がいがあっても子育てに自信が持てるよう親を支援していける体制を整備していきたい、子育てしやすい町づくりを目標に、ここ浦添市でやってみたく強く思うようになりました。

令和3年6月、牧港4丁目の浦添市障がい福祉関連複合施設ピアラルうらそえ4階に、「発達相談クリニックそえ〜る」を開院しました。標榜科は小児科・児童精神科ですが、発達相談(療育相談)に特化したクリニックです。ピアラルうらそえ4階部分を、医療法人へいあんが専用利用する形式での医療法人へいあん自主事業による運営になっています。

○予約:初診は電話による予約をお願いします。月・火・水・金の15時から17時まで

電話予約を受け付けています。電話番号は098-942-7700です。

○対象年齢:主に未就学児の発達支援を目的とし、原則として小学校6年生までを対象とします。

※中学生以上の場合、精神科・心療内科クリニックをお勧めしています。なお、家族支援を要する場合、ピアラルうらそえには基幹相談支援センターがありますので、そこで相談をお受けすることができます。

○対象事例:

- ①乳幼児健診からの紹介:医師・保健師・心理士から受診を勧められた
- ②園や小学校、役所などから受診を勧められた
- ③子どもの「言葉の遅れ」「落ち着きがない」「やりとりが一方的」「学習の遅れ」などの発達に関する症状がある
- ④養育者の子育て不安が大きいなどを想定しています

○スタッフ:医師1人、看護師・保健師1人、受付・医事係1人、公認心理師(常勤1人、非常勤2人)

○診療時間

	月	火	水	木	金
午前(9:30~12:30)	○	○	○	○	○
午後(14:00~17:30)	○	○	○	—	○

市民の皆様に親しまれる施設となるよう尽力してまいります。浦添市医師会の皆様におかれましては、今後ともお力添えの程よろしくお願いいたします。



**医療法人へいあん
発達相談クリニック
そえ〜る
の紹介**

～子育て相談から始まる
子どもの発達支援～

ピアララうらそえ施設管理責任者
そえ〜る院長
勝連啓介

図1

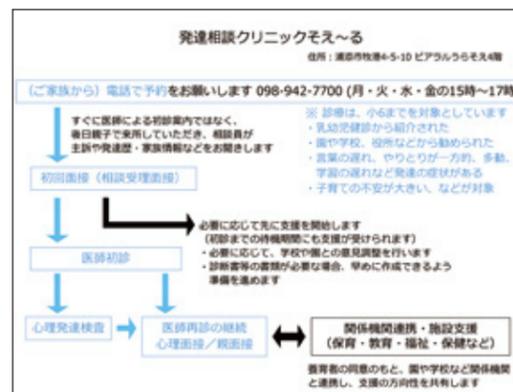


図2

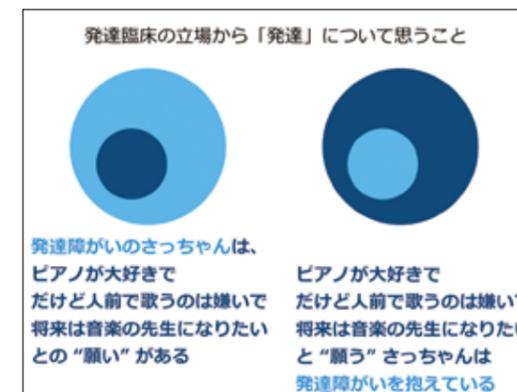


図3

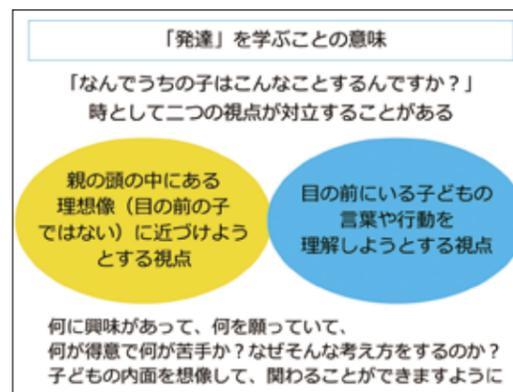


図4

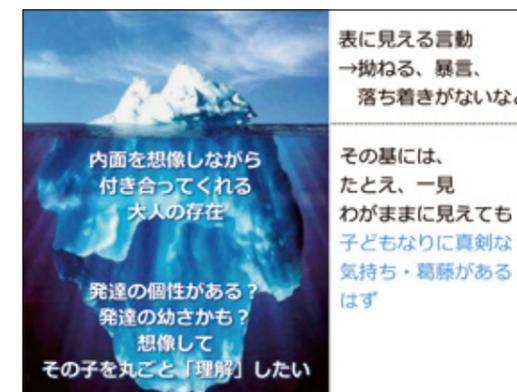


図5

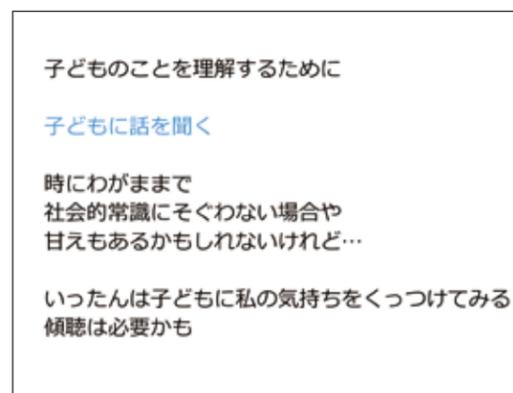


図6

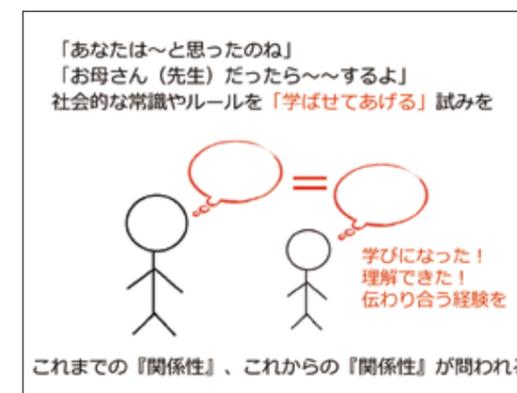


図7



図8

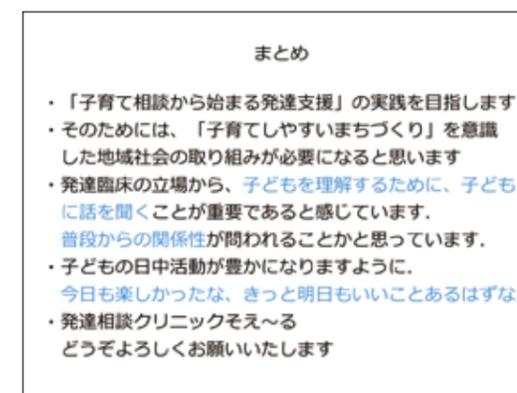


図9

令和3年度多職種連携・ 浦添市介護支援専門員従事者研修会報告

日時：令和3年12月10日（金）13：30-16：00
場所：浦添市社会福祉センター3階大研修室

浦添市在宅医療・介護連携支援センターうらっしー事務局

去る12月10日（金）、令和3年度多職種連携・浦添市介護支援専門員従事者研修会「意思決定支援～みんなで考えよう!つながる輪～」を、前年度に引き続き浦添市地域包括支援センターと合同で開催致しました。新型コロナウイルス感染症対策を行いながらの1年ぶりとなる参集型での開催となり、64名の多職種の皆様にご参加頂きました。

研修会の打ち合わせを行う中で、包括支援センターより関わっているケースの意思決定支援について難しい事例があり、どこまでが本人の意思決定なのか、介護側と医療側の意思決定支援で困り感はあるのか、お互いの支援方法や在り方について学ぶため、今回のタイトルとサブタイトルで開催することが決定しました。また、研修会の内容にあたり市内ケアマネジャー（包括・居宅・施設）、医療機関、訪問看護ステーションへ事前アンケートを行い、お互いの支援内容や課題について情報収集いたしました。

講師は、高齢者・障がい者問題、消費者問題、暴力団対策や福祉職経験のある、ゆいま～る法律事務所弁護士 寺田明弘氏をお招きし、身寄りがいない方の意思決定支援のあり方についてご講義を賜りました。グループワークについては、「身寄りがいない・家族と疎遠の方で、判断能力の低下により、自分で決定できない方への意思決定支援について話し合ってみよう!」というテーマで、①入院するとき②退院するときに分けて行いました。

グループ発表後に介護側からのパネリストとして、ネイバーフッドケアマネジメント&ソーシャルワーク主任介護支援専門員 平良和己氏、医療側からのパネリストとして介護医療院にしばる主任介護支援専門員 安田智美氏より現場での意思決定支援について発表して頂き、まとめ・総評を講師の寺田明弘氏に行って頂きました。参加者から「自分の支援について見直す良いキッカケになりました」「色々な職種の方の取り組み、事例を聞くことができ参考になりました」「グループワークで様々な意見を聞いて良かった」との声を数多くいただきました。

今回、久しぶりの参集型での研修会とあって不手際が多かったかと思いますが、浦添市地域包括支援センターの皆さんと協力し合い、なんとか無事に研修会を終えることができたと思います。また、大変ご多忙の中講師をお引き受けくださいました、ゆいま～る法律事務所弁護士 寺田明弘氏をはじめ、パネリストをお引き受けくださいましたネイバーフッドケアマネジメント&ソーシャルワーク主任介護支援専門員 平良和己氏、介護医療院にしばる主任介護支援専門員 安田智美氏には、この場をお借りして心より感謝を申し上げます。

今回の研修会の課題や経験を踏まえ、今後もより内容の濃い研修会、参加しやすい研修会を企画していきたいと思っておりますので、引き続きご指導、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

うらっしーホームページにて期間限定でオンデマンド配信を1月中旬頃予定しております。

当日、ご参加できなかった方や再度研修会内容を確認されたい方は是非当センターホームページよりご視聴・ご覧ください。

うらっしーホームページ<http://www.urasshii.com/>



<司会進行>

名嘉 健二（浦添市地域包括支援センターみなとん管理者）

<開会挨拶>

宗像 裕子（浦添市地域包括支援センターさっとな主任介護支援専門員）

<講師・総評>

寺田 明弘 氏（ゆいま～る法律事務所弁護士）

<パネリスト>

平良 和己 氏（ネイバーフッドケアマネジメント&ソーシャルワーク主任介護支援専門員）
安田 智美 氏（医療法人大平会 介護医療院にしばる主任介護支援専門員）

<閉会挨拶>

稲嶺 遼 氏（浦添市地域包括支援センターゆいまある社会福祉士）



講師のゆいま～る法律事務所弁護士 寺田明弘氏



会場の様子



ネイバーフッドケアマネジメント&ソーシャルワーク主任介護支援専門員 平良和己氏



介護医療院にしばる主任介護支援専門員 安田智美氏
介護長 仲平良勝敏氏

浦添市医師会 年忘れ福引き抽選会!!

日時：令和3年12月20日（月）

場所：浦添市医師会事務局

浦添市医師会事務局

長引く新型コロナウイルス感染症の影響もあり、浦添市医師会でも2年間ほぼ会員親睦行事の中止が続いている状況から、2021年のささやかな会員還元の一環として、例年忘年会会場で実施している福引き抽選会を12月理事会終了後に浦添市医師会事務局で開催いたしました。

抽選方法は、1等から12等まで合計15品の豪華賞品を揃え、理事会の先生方にお一人ずつ福引きを抽選してもらいました。

初めての試みとなりましたが、理事の先生ご自身が当選したり、洲鎌会長が抽選した1等賞にまさかの浦添市医師会事務局が当選するというハプニング(!?)もありながら、大いに盛り上がった福引き抽選会となりました。

当選された会員施設の先生やスタッフの皆様おめでとうございます!!

来年こそは忘年会会場で開催が叶うことを期待しましょう!!

< 浦添市医師会 年忘れ福引き抽選会当選施設 (当選者) >

1等 瀬長島ホテルペア宿泊券 +
ステーキハウスSAM'S食事券

浦添市医師会事務局



洲鎌会長より事務局へ贈呈

2等 ロボット掃除機ルンバi3+

具志堅循環器・内科



具志堅政道先生へ贈呈

3等 任天堂Switch Lite

かじまやークリニック



山里将進先生はじめ
クリニックスタッフへ贈呈

4等 ソニーBluetoothイヤホン

しみず胃腸内科21



清水健先生へ贈呈

5等 ピザハウス食事券

ありんクリニック小児科



松田竹広先生へ贈呈

6等 象印コーヒーマーカー

浦添セレブクリニック胃腸科・内科



安谷屋智先生へ贈呈

7等 叙々苑ギフト券 (1万円分)

キンザー前クリニック



抽選した大濱先生より
島尻先生へ贈呈

8等 De'Longhiファンヒーター

山本クリニック



抽選した山川先生より
山本先生へ贈呈

9等 東南植物楽園ペアチケット

城間クリニック



城間清剛先生はじめ
クリニックスタッフへ贈呈

10等 シャディ カタログギフト (当選本数: 2本)

(理事) 藏下 要 先生 ・ (監事) 知念さおり先生



抽選した島尻先生より藏下先生へ贈呈



知念さおり先生へ贈呈

11等 ロワジュールホテルランチ券 (当選本数: 2本)

内科・小児科
なかざとクリニック



仲里弘先生はじめ
クリニックスタッフへ贈呈

徳山内科医院



徳山事務長へ贈呈

12等 スターバックスカード

牧港眼科



石川真先生へ贈呈

アイビーホームケア
クリニック



大城事務長へ贈呈



新入会会員紹介



まちなと小児クリニック 新垣 陽子



この度まちなと小児クリニックに入職し、浦添市医師会に入会した新垣陽子と申します。

私は初期研修からしばらくの間、この沖縄県で勤務しておりました。その後実家のある大阪に戻ったのですが、縁あって再びこちら(義父のクリニック)で働くことになりました。

専門は小児科、アレルギーとしております。小児の食物アレルギーの診療はこの10年で方向性が大きく変化しました。何らかの食物アレルギー症状がでたお子さんに「とりあえず完全除去しておきましょう」というのは極力避けなければいけないようになりました。もちろん微量で症状を引き起こしてしまうお子さんには完全除去が必要ですが、症状なく摂取できていたものがあるのであれば、引き続き摂取していたほうがその後の経過もよいということがわかってきています。

なかなかアレルギー症状を引き起こす食物を「食べてみて」というのは難しいですが、いろんなツールを用いながら、症状が出ない範囲で食べられる範囲をお伝えしているつもりです。将来的には当院の外来でも、軽症の方に限ってですが食物経口負荷試験をできるようにしていきたいと考えております。

沖縄で勤務されている先生方のつながりは、大阪とは比べものにならないくらい強いとこちらに帰ってきて改めて感じました。困ったときにはすぐにほかの病院、クリニックの先生方が快く助けてくださるので大変心強いです。そんな中で勤務できることをうれしく思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

新入会会員紹介



「かかりつけ医としてとことん付き合う」

医療法人太陽会 かりまた内科医院 院長代理 狩俣 洋介



かりまた内科医院の狩俣洋介です。内間4丁目で浦添南西部、神森中学校区あたりの町医者をしています。呼吸器疾患については遠方の方にもご利用頂いています。

医師としてのスタートは聖マリアンナ医大病院の総合診療内科でした。救急内科疾患を全て受け入れる病棟でしたので、激務の中で鍛えてもらいました。内科外来のトレーニングをする、当時の大学病院としては珍しい科でもありました。

15年前に帰沖してからは琉球大学の第一内科に入局し、琉大病院、中部病院、八重山病院で勤務しました。素敵な恩師や同僚、後輩たちに恵まれながら呼吸器・感染症診療に携り、7年前にかりまた内科医院に活動の中心を移しています。幼少期から過ごした地元での仕事はとてもやりがいがあります。その中で『かかりつけ医』としての役割を模索していますが、コロナ禍を迎え、その役割がよりみえてきたような気がしています。

COVID19 が市中流行疾患となり、地域からの求めに応じて発熱診療を継続し、ワクチン接種も積極的に行いました。重症の方や遠方からの発熱受診も多く、かかりつけ患者さんの日常診療に支障をきたす事も多くありました。皆で日々悩みましたが、温かい言葉などで我々を支えてくれたのは、いつも来てくれる地域の患者さん達でした。医療を提供している側ですが、私自身が患者さん達に生かされていると感じる事も多くあります。長いお付き合いの中で良い時も悪い時もあり、最期まで診させて頂くことも多く、生き方を教えて頂く先輩たちでもあります。このような皆さんの心身の問題に気軽に相談にのり、問題が解決するまでとことん付き合い、ともに成長できるような『かかりつけ医』でありたいと考えています。良いチームワークで地域のニーズに応え、地域とともに成長する医療機関を目指します。

休診日には学童野球のコーチをしているか、野球が休みの時は西洲やカーミーギーで潜ったり釣り糸を垂れたりしております。見かけた際には気楽にお声かけ下さい。

これまでも浦添市医師会の皆様には大変お世話になり、いつも助けて頂いていますが、今後正式な一員として、地域のためにより一層協力連携していける事をとても楽しみにしています。何卒よろしくお願い申し上げます。

理事会報告（令和3年9月～12月）

令和3年9月21日（火）19:00

1. 入会・退会・異動報告
2. 新型コロナウイルス感染症関係情報について
 - ・ワクチン接種に関する情報（今後の浦添市の集団接種の予定）
 - ・第6波への備え（情報共有・意見交換等）
3. 浦添市医師会忘年会の開催可否について
4. 令和3年度高齢者インフルエンザ予防接種委託料（見積り）について
5. 定例理事会が祝日と重なる月における理事会の開催日について
6. 第62回地区医師会連絡協議会（北部地区医師会）延期について
7. 承認事項（共催依頼）
 - ・地域で考える心不全連携 in 浦添（主催 小野薬品工業）
 - ・第7回バリアフリーオリンピック（主催 バリアフリーオリンピック実行委員会）

令和3年10月18日（月）19:00

1. 入会・異動報告
2. 新型コロナウイルスワクチン集団接種について
3. 浦添地区新型コロナウイルス検体採取センター（PCRセンター）実績報告
 - ・令和3年度上半期（4月～9月）実績
 - ・下半期のセンター継続について
4. 沖縄県医師会裁定委員会の結果について
5. 承認事項（後援・寄付）
 - ・リレー・フォー・ライフ・ジャパン2021沖縄うらそえへの後援・寄付
 - ・浦添でだこまつり花火イベントへの寄付

令和3年11月15日（月）19:00

1. 入会・退会・異動報告
2. 新型コロナウイルス感染症関係について
 - ・浦添市新型コロナワクチン集団接種の終了について
 - ・浦添地区新型コロナウイルス検体採取センター（PCR検査センター）委託契約の延長について
3. 会議参加報告について
 - ・第2回全国医師会産業医部会連絡協議会
 - ・学校医等に関する意見交換会
 - ・令和3年度第1回沖縄県医師会勤務医部会役員会
4. 研修会開催のご案内
 - ・令和3年度かかりつけ医等心の健康対応力向上研修
 - ・令和3年度多職種連携・浦添市介護支援専門員従事者研修会
5. 二水会の開催（再開）について
6. 「ハブ咬傷対応マニュアル」の広報について
7. 浦添市老人クラブ連合会からの講師依頼について
8. 会員親睦行事の中止に伴う会員への代替還元について
9. 承認事項
 - ・令和4年度個別予防接種委託料について
 - ・令和4年度成人の風しん予防接種委託料について
 - ・令和4年度各がん検診（個別検診）について

令和3年12月20日（月）19:00

1. 入会・退会・異動報告
2. 新型コロナウイルス感染症関係について
 - ・ワクチン集団接種実績報告について
 - ・浦添市の3回目追加接種について（お知らせ）
 - ・5歳～11歳の小児へのコロナワクチン接種について（意見交換）
3. 年末年始の診療体制について
4. うらそえ市民公開講座（ラジオ）のテーマについて
5. 旧正月新年会（2月二水会）の開催可否について
6. 承認事項
 - ・浦添市ボランティア連絡協議会芸能祭への協賛広告依頼について

入会・退会・異動報告 (理事会:令和3年9月~12月)

入会			
氏名	医療機関名	診療科目	入会年月日
前 孝 仁	牧港中央病院	循環器内科	R3.10.1
上 門 あきの	牧港中央病院	外科	R3.10.1
喜舎場 順 一	浦添総合病院	内科	R3.10.1
山 田 典 和	浦添総合病院	外科	R3.10.1
伊 藤 優	くららクリニック	精神科	R3.12.1

異動			
氏名	医療機関名	異動事由	異動年月日
赤 嶺 良 光	同仁病院	現住所変更	R3.8.1
男 澤 拓	ぐるんぱ小児科	名称変更	R3.10.13
外 間 政 利	外間眼科	閉院・会員区分変更	R3.12.1
辺野喜 英夫	辺野喜内科・小児科	閉院・会員区分変更	R4.1.1

退会			
氏名	医療機関名	退会事由	退会年月日
上 原 卓 実	浦添総合病院	廃業・退職	R3.9.30
松 澤 暁 子	浦添総合病院	廃業・退職	R3.9.30

「ハブ咬傷マニュアルについて」

浦添総合病院救急集中治療部及び整形外科にて「ハブ咬傷対応マニュアル」をまとめましたのでご報告いたします。

本マニュアルは、ハブ咬傷で当病院救命救急センターを受診された患者様が、治癒は行ったものの、残念ながら後遺症(手指の機能障害)を残されてしまった事をきっかけに作成されました。同じような事例が今後起こる事の無い様、取り組んで参りますとともに、広く先生方にご参照いただければ幸いです。

浦添市医師会ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

なお、当対応マニュアルについてのご質問は、当病院救急集中治療部若しくは整形外科までお問い合わせください。

事務局からのお知らせ

浦添市医師会ホームページ掲載情報について

浦添市医師会ホームページでは会員医療機関の診療時間などを掲載し、広く情報公開をしています。診療時間、受付時間、診療科目の変更・追加などがある時は、浦添市医師会事務局へご一報下さいますようお願いいたします。

浦添市医師会事務局

TEL:098-874-2344 FAX:098-874-2362

E-mail:info@uraishi.or.jp http://www.uraishi.or.jp

浦添市在宅医療・介護連携支援センターうらっしー専用電話番号のご案内

浦添市在宅医療・介護連携支援センターうらっしーの専用電話番号を設置しています。在宅医療・介護等についてのご相談はこちらの番号へおかけ下さい。FAXでのご相談の場合は、これまで通り浦添市医師会と共有です。

うらっしー専用電話番号 TEL:098-894-2698

弔事に係るご連絡について(お願い)

浦添市医師会では浦添市医師会運営規定に基づき、会員並びに会員の一親等以内の親族の方が亡くなられた際は、供花、香典と共に新聞に弔慰広告を掲載し、弔意を表すこととなっております。

供花等を供する際の必要事項を記入する様式を備えておりますので、そのようなときは浦添市医師会へお電話にてご連絡下さい。

浦添市医師会 TEL:098-874-2344 FAX:098-874-2362

沖縄県医師会 TEL:098-888-0087 FAX:098-888-0089

浦添市医師会報へ掲載する表紙写真・会員寄稿 病院だより・診療所だより等のご寄稿を募集しております

本会では会報を年3回発行しており、よりおもしろく、よりのためになり、親しみのある紙面作りをめざしています。

会報の表紙を飾る写真の投稿、随筆、書評、趣味の話・・・など、先生方の多岐にわたるご寄稿をお待ちしております。

昨今のコロナ禍で各種講演会等が延期となり、会員間の情報共有が取りづらくなっております。そこで、浦添市医師会報誌面を活用し、会員間、病院—診療所間の交流や各施設の情報提供などを目的として「病院だより」「診療所だより」のコーナーを設けております。お知らせ等お気軽にご寄稿いただけますと幸いです。

原稿は随時募集しておりますので、メールまたは郵送にて浦添市医師会あてお送りくださいますようお願いいたします。

メディカルスタッフの皆様にも、本会会報へのご投稿について、どうぞお声かけ下さいますようお願いいたします。

寄稿仕様

①表紙の写真

写真タイトル・表紙のこぼ(簡単な説明)・投稿者の医療機関名・氏名・連絡先を明記のうえ、浦添市医師会あてメールまたは郵送にてお送り下さい。

②随筆・書評・趣味の話・その他

タイトル・投稿者の医療機関名・氏名・連絡先を明記のうえ、日常診療のエピソード、紀行文、書評、趣味などお気軽にご寄稿下さい。

③病院だより・診療所だより

タイトル・投稿者の医療機関名・氏名・連絡先を明記のうえ、ご投稿ください。お知らせや診療についてのご案内等お寄せください。

※メールでお送り下さる場合は、件名に「浦添市医師会報寄稿」とご入力下さい。頂きましたご連絡先は、校正等のご連絡に使用させていただきます。

★会報に関する問い合わせ先★

浦添市医師会事務局 〒901-2132 浦添市伊祖3-3-1 アルマーレ101

TEL:098-874-2344 FAX:098-874-2362

Email:info@uraishi.or.jp

編集後記

正月明けから新型コロナウイルス感染者が急増し、第6波に突入しています。このオミクロン株はデルタ株のように肺炎をきたして重篤化することは少ないものの、感染力が極めて強く、各医療施設や介護施設のスタッフが感染したり、濃厚接触者になったりすることが多くなっています。更にはスタッフの子供を預ける保育園が休園になるなどして医療従事者が出勤できない状態が発生し、多くの医療施設が診療業務の縮小を余儀なくされています。これまでにはなかったパターンでの医療崩壊といわれる状況が起きています。

さて、今回の新春号では会長、副会長の新年の挨拶に続き、昨年5月から11月に行われた、浦添市新型コロナウイルスワクチン集団接種事業についての報告があります。浦添市医師会の各施設から医師、看護師、事務職の多くの皆様のご協力があり、多数の市民に対して無事2回の接種を終えることができました。

12月には1年8か月ぶりに二水会が会場参加とオンラインのハイブリット形式で開催されました。講演していただいた発達相談クリニックそえ〜る院長の勝連啓介先生の講演内容についての掲載がありますのでご覧ください。

2年続けて医師会の忘年会も中止となり、それに代わる企画として今回は福引き抽選会を行いました。来年こそは会員の皆さんで明るく語り合える忘年会が開催できることを願いたいものです。

大変うれしいお知らせとして前号に引き続き、今回もお二人の新入会会員紹介があります。まちなと小児クリニックの新垣陽子先生が入会されました。医師会理事でお義父様の新垣義清先生と一緒に地域の小児医療に取り組んでいただけることを嬉しく思います。またもうお一人は、かりまた内科医院の狩俣洋介先生です。洋介先生は2年前に浦添市医師会がドライブスルー方式で立ち上げた「新型コロナウイルスPCR検査センター」を運営するにあたり多大なご協力をいただきました。今回正式なご入会となり、医師会に心強い仲間が加わってくれたと喜んでおります。お二方ともこれからよろしく願いいたします。

2月からは住民向けの3回目の新型コロナウイルスワクチン集団接種、個別接種が開始される予定です。昨年同様、多くの医師会会員施設の皆様のご協力を賜ります様、よろしくお願い申し上げます。

(会員親睦・広報担当理事 藏下 要)

浦添市医師会報 2022年(令和4年)新春号 通算第87号

発行:一般社団法人浦添市医師会 発行人:洲鎌 盛一

〒901-2132 沖縄県浦添市伊祖3-3-1 101

TEL:098-874-2344 FAX:098-874-2362

E-mail info@uraishi.or.jp ホームページ http://www.uraishi.or.jp

制作/株式会社スイッチ

2022年FM21「ゆんたく健康トーク」出演予定表

(2022年1月～6月)

1月	
3日	新春挨拶・音楽放送
10日	浦添市地域包括支援センターみなとん
17日	稲福内科医院
24日	浦添市保健相談センター
31日	介護医療院にしばる

2月	
7日	うらそえ介護福祉士会
14日	山本クリニック
21日	あかみねクリニック
28日	大田クリニック

3月	
7日	補聴相談のひろば
14日	浦添さかい眼科
21日	浦添市地域包括支援センターていだ
28日	浦添総合病院健診センター

4月	
4日	まえだクリニック
11日	池村クリニック
18日	牧港中央病院
25日	まちなと小児クリニック

5月	
2日	発達相談クリニックそえ〜る
9日	ちねん眼科
16日	浦添市地域包括支援センターさっとん
23日	平安病院
30日	浦添市いきいき高齢支援課

6月	
6日	ていーら整形外科
13日	嶺井第一病院
20日	具志堅循環器・内科
27日	名嘉村クリニック

ラジオ 浦添市医師会提供
番組 「ゆんたく健康トーク」 毎週月曜日 午後8時～9時

FM21 (76.8Mhz) で好評放送中！

FM21「ゆんたく健康トーク」再放送のお知らせ

毎週月曜日の午後8時から放送しております
「ゆんたく健康トーク」は、月曜日に放送した回を
毎週日曜日の朝6時から再放送しております。
聞き逃した回やもう1度聴きたい回をお聴きいただけます♪